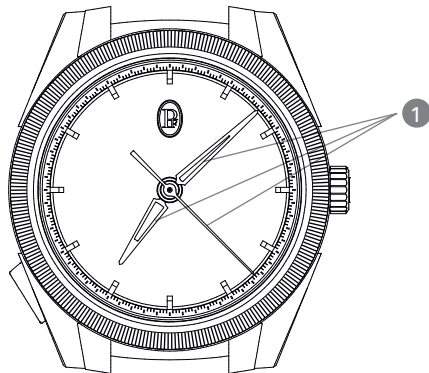


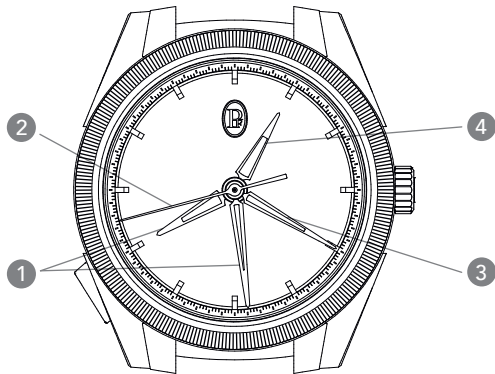
トンダ *PF* クロノグラフ ミステリューズ
PF053

PARMIGIANI
FLEURIER

クロノグラフ非作動時の表示

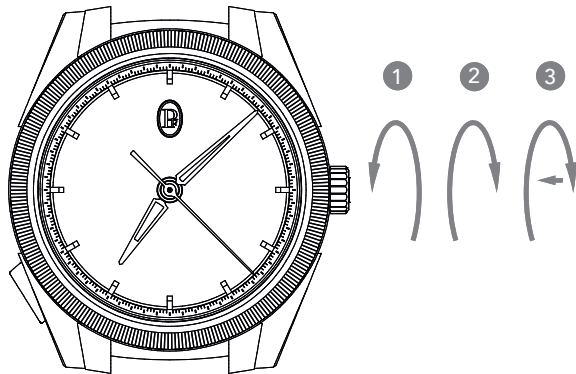
1. 時、分、秒





クロノグラフ作動時の表示

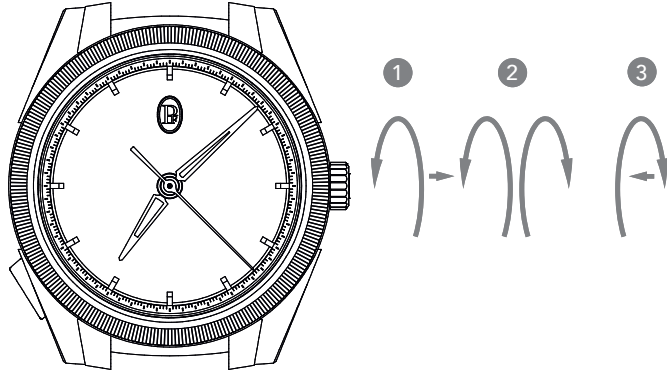
1. 時、分
2. クロノグラフの秒
3. クロノグラフの分
4. クロノグラフの時



巻き上げ

時計を手首に着用しているときは、手首の動きにより自動的に巻き上げが行われます。完全に巻き上げるには(最大限のパワーリザーブを得るには)、時計を少なくとも12時間着用する必要があります。この時間は着用者の使用状況により異なります。また、時計のゼンマイが完全に巻き解けている場合は、リューズを15回ほど回す必要があります。これにより、メカニズムは着用できる状態になります。キャリアバーによってゼンマイを完全に巻き上げるために要するリューズの回転数は異なります。リューズによる巻き上げは、いつでも行うことができます。時計が停止した場合は、ゼンマイを巻き上げる必要があります。次のようにしてください。

1. リューズを反時計回りに回して緩め、ねじ込まれていない状態にします。
2. リューズを時計回りに何回か回してゼンマイを巻き上げます。
3. リューズをケースに押し込み、時計回りに回して締め直します。



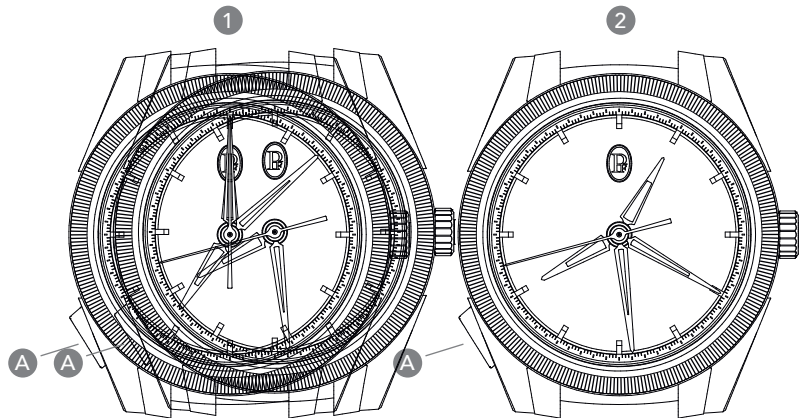
時刻の調整

1. リューズを緩め、1 段引き出します。
2. リューズを回して希望の時刻に合わせます。
3. リューズを元の位置に戻し、ケースに押し込んで締め直します。

備考:

- この調整はどちらの方向にも行うことができます。
- リューズが引き出されている間、秒針は停止します (秒停止機能)。
- クロノグラフ作動中は、時刻合わせを行わないでください。





クロノグラフ機能

1. スタート

プッシュボタン A を押すと、クロノグラフがスタートします。クロノグラフの秒針、時針、分針は直ちにゼロ位置に戻り、その後、計測を開始します。

通常の時針と分針は引き続き時刻を表示します。

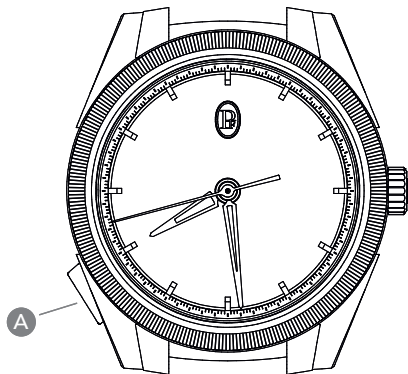
注：プッシュボタンを押し続けている間、クロノグラフの針は 12 時位置に留まり、プッシュボタンを離れた時点で計測が開始されます。

2. ストップ

プッシュボタン A をもう一度押すと、クロノグラフがストップします。クロノグラフの秒針、時針、分針が停止します。

計測時間：-1 時間 - 20 分 - 43 秒

通常の時針と分針は引き続き時刻を表示します。



リセット／時刻表示への復帰

プッシュボタン A をさらにもう一度押すと、クロノグラフの表示が消えます。クロノグラフの秒針、時針、分針は、通常の時刻を表示する時針と分針に重なる位置へ戻ります。

秒針はクロノグラフを停止した位置から再び動き始めます。

注：同じ針が通常の秒表示とクロノグラフの秒表示の 2 つの機能を兼ねています。クロノグラフを作動させると、この針はクロノグラフの秒針として機能するため、通常の秒表示は確認できなくなります。クロノグラフによる計測中も、通常の時針と分針は現在時刻を表示し続けます。リセットすると、秒針はクロノグラフを停止した位置から再び動き始めます。秒針を正確に同期させるには、時刻を合わせる際に秒停止機能を使用してください (9 ページ参照)。

PARMIGIANI.COM

